



九大病院だより

九州大学病院 広報委員会発行

胆道がんに対するペプチドがんワクチンの治験参加者募集

先端分子・細胞治療科では、標準療法に応答しない難治性悪性腫瘍患者さんを対象に免疫療法の臨床研究を実施し、次世代につながる有用な結果を発表してきました。本年度から「胆道がん患者様を対象としたペプチドがんワクチンの医師主導治験」を開始しています。本治験にご興味ある方は、お気軽にご連絡ください。

本医師主導治験の目的・方法

この治験は、既存の治療では効果が得られなかった、また既存の治療で効果は得られたが、その後、悪化が認められた胆道がん（肝内胆管がん、肝外胆管がん、胆嚢がん、乳頭部がん）の患者さんにペプチドがんワクチンを使用し、安全性や効果を確認することを目的としています。

治験参加に同意後、指定の検査を行い、今の患者さんの状態が治験参加に適しているかどうかを調べます。治験参加に同意後、参加基準をすべて満たし、かつ参加できない基準のすべてにあてはまらない場合に、担当医師が治験の登録手続きを行います。

ペプチドがんワクチンは、可能な限りわきの下や足の付け根、出来ない場合は腕や太もも、お腹に皮下注射します。最初に注射された日を「1日目」とし、28日間を1コースとして1週間に1回投与します。2コース目以降も同様のスケジュールで投与し、中止の規定に該当するまで、もしくは投与開始から365日目まで治療を行います。

費用について

参加期間中の治験薬は、無償提供のため費用はかかりません。また、一部の検査費用も病院側が負担します。ただし、その他の診療費用（初診料、再診料、治験薬以外の薬剤費などの治療費、一部の検査費用など）は、通常の診療と同様に、健康保険が適用されるので保険の種類に応じてお支払いください。

治験の参加について

＜参加できる基準＞ 次の基準をすべて満たす必要があります。

- 1) 対象となる種類の胆道がんであることが確認されている
- 2) 手術やほかの薬、放射線療法などの標準的な治療で十分な効果が得られない
- 3) 同意取得時の年齢が20歳以上
- 4) 全身状態が良好で、骨髄や腎臓、肝臓などの機能が十分に保たれている
- 5) 規定された診察・検査のスケジュールに従って、通院や入院、検査などが可能
- 6) 本治験への参加に文書で同意頂ける

＜参加できない基準＞ 1つでもあてはまる場合は、この治験に参加できません。

- 1) 過去にがん免疫療法（活性化リンパ球療法、樹状細胞療法、がんワクチン療法など）を受けたことがある
- 2) 過去1年間で2種類以上の腫瘍がある（上皮内がん、粘膜内がんは除く）
- 3) 出血の危険性が高い、または重大な血栓症にかかった
- 4) 重い感染症にかかっている、または疑われる
- 5) 脳転移が疑われる
- 6) 心臓、肺、腎臓、肝臓、神経などに重い疾患がある
- 7) 治療に至っていない外傷（骨折を含む）がある
- 8) 管理困難な高血圧
- 9) ステロイド薬や白血球を増やす薬（G-CSF、M-CSF）など免疫や血液に作用する薬を使用中か使用が必要
- 10) ほかの治験や臨床研究に参加中
- 11) あらかじめ HLA-A*24:02の結果が判明している
- 12) 妊娠中、治験開始後から投与終了後120日まで授乳を中止できない、治験期間中に本人またはパートナーに適切避妊の意思がない（男性は最終投与後180日、女性は最終投与後120日までの期間）
- 13) その他、担当医師により治験参加が望ましくないと判断される

ペプチドがんワクチンの医師主導治験へのお問い合わせ

◎先端分子・細胞治療科

TEL 092-642-5996（平日9:00～16:00）

<http://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/labo/mcg/>

エッセイ
Essay



九州大学病院の 薬剤部

薬剤部長

ますだ さとひろ
増田 智先
Satoshi Masuda

2013年9月から九州大学病院薬剤部を担当しています。病院薬剤師の活躍の場は社会のニーズに沿って、調剤から注射薬の無菌調製、服薬指導、副作用の収集・分析、治験薬の管理、血中濃度モニタリングなど、入院患者さんに注力する中で広がってきました。他方、がんや移植などの専門領域におけるチーム医療の一員としての貢献も求められています。

2014年6月からはすべての病棟に担当薬剤師を配置し、入院患者さんの薬物療法全般に関わる業務展開にも着手しました。退院後は、院外かかりつけ薬局との連携を深めることで丁寧な対応を心がけています。私たちの業務は多岐にわたりますが、九州大学病院薬剤部には医療の高度化に伴う薬物の適正使用法の確立や優れた薬剤師の養成など教育研究施設として、注目と期待が寄せられています。同時に私たちは、薬学府臨床薬物治療学(協力講座)を担当し、将来のリーダーとなる薬剤師・薬学研究者の育成にも取り組んでいます。

今後とも皆さまのより一層のご理解とご支援、ご鞭撻をお願いいたします。

▶▶▶ 診療科のご案内 ①

消化管内科

食物の通り道である食道・胃・十二指腸・小腸・大腸には、炎症性や腫瘍性に分類されるさまざまな病気が起こり得ます。よく耳にする逆流性食道炎や胃・十二指腸潰瘍、あるいは、若年者に多いクローン病や潰瘍性大腸炎などの炎症性疾患は、自覚症状が出やすいため症状出現が病院受診のきっかけとなりやすい疾患です。しかし、がんやリンパ腫などの悪性腫瘍は早期の段階ではほとんど自覚症状が出現しないため、症状がなくても定期検診を受けることが早期発見にはきわめて重要です。

消化管内科では経験豊富な学会専門医、指導医を中心に、さまざまな消化管疾患の診療・治療を行っています。特に、消化管疾患の診断・治療に欠かせない内視鏡検査では、リラックスした状態で検査が受けられるよう静脈内鎮静法も提供しています。さらに、内視鏡治療可能な腫瘍に対する内視鏡治療も積極的に行っています。また、特殊内視鏡とされる小腸カプセル内視鏡・バルーン内視鏡検査の経験も豊富で、消化管疾患に対する患者さんのさまざまなニーズに対して高度な医療を提供できるよう心がけています。

消化管内科：<http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/shinryo/naika/03/index.html>



▶▶▶ 診療科のご案内 ②

全身管理歯科

全身管理歯科は、歯科治療の際、医科主治医と相談が必要な全身疾患をお持ちの患者さんが多く受診します。手術や、化学療法・放射線療法などの前に、医科主治医と相談しながら、医科の治療内容やスケジュールに合わせて歯科治療を進めていく点が特徴で、安全に歯科治療を受け、健康な口腔を維持することを目標にしています。むし歯や歯周病の基本的な治療、抜歯、義歯やブリッジによる欠損部の治療、さらに専門的口腔ケアまで、口の中全体の診療をします。循環器や脳血管系の疾患では、経口抗凝固薬が処方されていることが多く、また糖尿病や腎疾患、肝硬変、ステロイド療法中の患者さんも歯科治療に伴う出血や感染に不安があり、一般歯科を受診できない場合があります。全身管理歯科では、そのような場合でも医科主治医と協議し、歯科治療開始前から準備して対応します。診療室には看護師が配置され、ベッドサイドモニター(心電図・血圧・脈拍・酸素飽和度)や酸素吸入、吸引の準備を整え歯科治療中の安全性を確保しています。

全身管理歯科：<http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/shinryo/dent/12/index.html>



■連載 メディカルスタッフを紹介します [13]

このコーナーでは本院の医療スタッフの役割を順次、紹介します

臨床検査技師

臨床検査技師は、患者さんから採血した血液から微生物学的・血液学的・生化学的・免疫学・病理学的検査を行うほか、心電図や超音波などによる生理学的検査を行い、その検査の結果を正確・迅速に報告することで診療支援しています。九州大学病院では臨床検査室に特化した国際規格 ISO15189認定を検査部で保持し、国際的に認められた検査品質です。先進性と連携をキーワードに“明日の検査”の提供を目指しています。



九州大学病院別府病院のご紹介

整形外科

整形外科は脊椎疾患に特化した診療を行い、医師は九州大学病院から4名、また、病棟看護師、手術室看護師、放射線技師なども派遣され、九州大学病院同様のレベルの高い医療が行われています。

別府病院には最先端の脊椎外科手術を行える機器を備えています。腰椎変性疾患に対する脊椎内視鏡手術、顕微鏡手術をはじめ、低侵襲脊椎固定術（前方法および後方法）、圧迫骨折に対する椎体形成術、側弯症手術、上位頸椎手術など難易度の高いものや最先端のものなど多くの脊椎手術を行い、2013年度の手術件数は208件でした。

脊椎疾患の治療は疼痛・麻痺を改善することを基本とし、脊椎外科医に必要な知識、手術技量は高度化・多様化しています。治療方針の決定が難しい病態も多く、各患者さんに応じて決定することに重点を置いてチームワーク良く診療をすすめています。

大学病院も経営努力が求められている中、開設3年の間で別府病院経営改善への貢献が評価され、2014年3月に「別府病院整形外科開設・運営による増収事業の達成」事業として九州大学病院より椎木賞を受賞しました。

今後も、九州大学病院の有能な人材を活用して、別府・大分地域のみならず日本の医療をリードし、多くの人々に貢献できる病院として発展するよう努力していきたいと考えています。



施設のご案内

九州大学病院は、パジャマやティッシュ、軽食品、雑誌、事務用品などを販売する売店、コンビニ、お見舞いの方も利用できるレストランや喫茶のほか、美容室、理容室、雑誌コーナー(売店内)も設置しています。お気軽にご利用ください。



喫茶・コンビニ



タクシー乗り場



キャッシュコーナー



百年講堂カフェテリア (ホテルニューオータニ)



恵愛団売店



レストラン&カフェ (ピアンモール)

施設	場所	施設	場所
喫茶ねむの木	講義棟1階	美容室・理容室	ウエストウイング棟1階
レストラン&カフェ (ピアンモール)	外来診療棟1階 ホスピタルモール	ATM(福岡銀行)	外来診療棟1階 ホスピタルモール
喫茶(シアトルズベスト コーヒー&サブウェイ)		ATM(西日本シティ銀行)	
百年講堂カフェテリア (ホテルニューオータニ)	百年講堂	ATM(ゆうちょ銀行)	
恵愛団売店	ウエストウイング棟 1階	ATM キャッシュコーナー (福岡県中央信用組合九 大病院内支店しんくみ)	講義棟1階
コンビニ (ファミリーマート)	外来診療棟1階 ホスピタルモール		

外来診療日一覧

今号の一覧表は、7月1日付変更の情報も掲載されています

- 休診日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/29 - 1/3)
- 初診受付時間 8:30 - 11:00(窓口)
- 再診受付時間 8:15 - 17:00(自動再来受付機)、8:20 - 17:00(窓口)
- 外来玄関開閉時間 7:30 - 18:00

■外来診療棟

階/受付	診療科名	初診日	再診日
4階/西	心療内科 TEL 092-642-5335	月・木	火・水・金
	呼吸器科 TEL 092-642-5388	月・水・金 ※要紹介状	月・火・水・金
	外科 ●消化管外科(1) ●胆道・膵臓・脾臓移植・腎臓移植外科 ●呼吸器外科(1) ●乳腺外科(1) ●内分泌外科 TEL 092-642-5453	火・木	火・木
	外科 ●消化管外科(2) ●肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科 ●呼吸器外科(2) ●乳腺外科(2) ●血管外科 TEL 092-642-5479	月・水・金	月・水・金
4階/東	先端工医学診療部 TEL 092-642-5993	月・水・金	月・水・金
	産科(再診時のみ) TEL 092-642-5900	月・金 ※要紹介状	月・金
	婦人科 TEL 092-642-5409	月・火・水・金	月・金
4階/東第2	ペインクリニック(麻酔科蘇生科) TEL 092-642-5719	月・火・水・金	月・金
	再生歯科・インプラントセンター TEL 092-642-6361	月・金	月・金
3階/西	内科 ●血液・腫瘍内科 ●免疫・膠原病・感染症内科 ●消化管内科 ●腎・高血圧・脳血管内科 ●内分泌代謝・糖尿病内科 ●肝臓・膵臓・胆道内科 TEL 092-642-5302	月・金 ※専門の疾患によって曜日異なる場合があります。お問い合わせの上お越しください。 ※要紹介状	月・金
	先端分子・細胞治療科 TEL 092-642-5302, 5996	月・金	月・金
3階/東	ハートセンター外来 TEL 092-642-5371 TEL 092-642-5565 ①循環器内科 ②血液・腫瘍内科(心臓血管グループ) ③心臓血管外科	①月・木 ②火・水・金 ③月・水・木 ※①と③は要紹介状	①月・水・金 ②火・水・金 ③火・木
	皮膚科 TEL 092-642-5597	月・水・金 ※要紹介状	火・木
	耳鼻咽喉・頭頸部外科 TEL 092-642-5681	火・木	月・水・金
	形成外科 TEL 092-642-5510	月・水・金	月・水・金

階/受付	診療科名	初診日	再診日
2階/西	神経内科 TEL 092-642-5349	火・水・金	月・水
	脳神経外科 TEL 092-642-5533	月・水・金	月・水・金
2階/西第2	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科 TEL 092-642-5615	火・木	月・水・金
	精神科神経科 TEL 092-642-5640	火・木 ※要紹介状	月・金
2階/東	子どものこころの診療部 TEL 092-642-5642	火・木 ※要紹介状	月・金
	眼科 TEL 092-642-5660	月・水・金	月・金
1階/西	整形外科 TEL 092-642-5504	月・水・金 ※要紹介状	月・金
	放射線科 TEL 092-642-5705	月・水・金 ※放射線/コード治療は要予約	月・金
	総合診療科 TEL 092-642-5300	月・金	月・金

棟	階	診療施設等	電話番号
外来診療棟	4階	ストーマ看護外来(月・金)	092-641-1151
		助産師外来(月・金)	092-642-5900
	3階	糖尿病フットケア外来(水・金)	092-642-5302
		リンパ浮腫外来(月・木)	092-642-5409(産) 092-642-5615(泌)
	2階	外来化学療法室	092-642-5125
		がん相談支援室・緩和ケア	092-642-5200
		総合案内	092-642-6270
		外来受付	092-642-5138
		入院受付	092-642-5150
		公費相談窓口	092-642-5736
		支払窓口	092-642-5169
		患者相談支援室	092-642-5512
		医療連携センター	092-642-5165
		社会福祉相談窓口	092-642-5167
在宅療養支援室	092-642-5185		
1階	ARO 次世代医療センター	092-642-5858	
	睡眠時無呼吸センター(月・金)	092-642-5988	
	禁煙外来(月・金)	092-642-5300	
	粒子線がん治療外来(火・木)	092-642-5705	
北棟	5階	トランジショナルケア外来(月)	092-642-5430
	4階	周術期口腔ケアセンター	092-642-6509

棟	階	診療施設等	電話番号
北棟	2階	難病情報センター	092-643-1379 092-643-8292
		福岡市認知症疾患医療センター	092-642-6235
南棟	4階	腹膜透析外来(火・金)	092-642-5841 092-642-5268
	2階	栄養相談室	092-642-5180
	1階	時間外受付 リハビリテーション受付	092-642-5163 092-642-5862

■北棟

階/受付	診療科名	初診日	再診日
5階/西	小児科 TEL 092-642-5430	月・金 ※専門医が診察できない場合があります。※要紹介状	月・金
	小児外科、小腸移植外科 TEL 092-642-5578 ※8/1～小児科、成育外科、小腸移植外科に変更予定です。	月・水・金	月・水・金
	臨床遺伝医療部 TEL 092-642-5421	月・金	金
	小児歯科・スペシャルニーズ歯科 TEL 092-642-6465	月・金	月・金
	矯正歯科 TEL 092-642-6460	月・金	月・金
5階/東	全身管理歯科 TEL 092-642-6483	月・金	月・金
	顎口腔外科 TEL 092-642-6445	月・金	月・金
	顔面口腔外科 TEL 092-642-6450	月・金	月・金
	歯科麻酔科 TEL 092-642-6479	月・金	月・金
4階/西	歯周病科 TEL 092-642-6425	月・金	月・金
	歯内治療科 TEL 092-642-6430	月・金	月・金
	咬合補綴科 TEL 092-642-6435	月・金	月・金
4階/東	義歯補綴科 TEL 092-642-6440	月・金	月・金
	歯科総合予診 TEL 092-642-6500	月・金	月・金
	口腔画像診断科 TEL 092-642-6471	月・金	月・金
4階/東	口腔総合診療科 TEL 092-642-6490	月・金	月・金

※赤色の曜日は予約が必要です。

※電話予約受付時間14:00 - 16:00 予約に関するお問い合わせは、各診療科外来へ直接お電話ください。

※再来の方でも、1年以上受診されていない場合には、初診の曜日・時間となり、紹介状をお持ちでない方は治療費とは別に保険外併用療養費として3,240円が必要となることがあります。あらかじめ各診療科外来にお確かめ願います。

平成26年7月現在

病院にお越しの際は保険証をお忘れなく!

※保険証の提示がない場合には、保険での取扱いができません。

外来患者さんへ

◎本院のお薬は原則として「院外処方」としています。

「院外処方せん発行」にご協力ください。

◎外来患者さん用の駐車場を準備していますが、駐車台数が限られていますので、できるだけ公共交通機関をご利用いただきますようご協力願います。

■病院の理念

患者さんに満足され、医療人も満足する医療の提供ができる病院を目指します。

■基本方針【理念に基づく実行目標として、下記の5つを掲げています】

- ①地域医療との連携及び地域医療への貢献の推進
- ②プライマリ・ケア診療の充実
- ③全人的医療が可能な医療人の養成
- ④専門医療の高度化を目指した医学研究の推進
- ⑤国際化の推進